

令和 8 年市政報告会内容報告（各地区公民館での意見交換内容の概要）

地区名	日時	内容
紀見北	7 月 28 日(火) 19 時～	○紀見峠の県から市へ移管になった道路に草が生い茂り、自転車も多く危険を感じている。地区で草刈りなどを行なうので、市からの補助金をいただけないか 【建設部長】 本来、主に草刈り作業についてはシルバー人材センターにお願いすることが多いですが、その人材が減ってきており難しい状況にある。地区の住民で担っていただけるという話自体は非常に有難いですが、ボランティアでやっていただくということも色々難しい面もあると思う。現状のままでは駄目だという認識はあるので今後、対応方法について検討させていただきたいと思います。 ○紀見峠の天見側の除草作業について、昨年河内長野市に作業を依頼したが行なってもらえていない状況です。道が危ないので市からも河内長野市に掛け合ってもらいたい 【建設部長】 河内長野市と一度協議させていただきます。 ○持続可能なまちづくりとして「ごみのポイ捨てがない日本一きれいなまち、橋本市」という標語をもとに、市内外に広報してポイ捨てをなくす取り組みを進めてもらいたい 【総務部長】 市では、不法投棄も含めた改善に向け、制度の周知など行なっていますが、他自治体の先進事例なども参考に、こういった取り組みに反映できるのかを勉強させていただこうと思います。 【市長】 ポイ捨て禁止条例を作る方法などもあると思うので、一度検討させていただきます。 ○行方不明者の安否確認における防犯カメラの設置について市はどのように考えているか 【総合政策部長】 防犯カメラは、多いければ多いほど犯罪防止や行方不明者の捜索に有益かと思います。しかし、個人情報やプライバシーの問題などもあり、設置場所などの決定は難しい面もあります。 また、設置が必要な場所は、区自治会などの地域の住民が一番分かっていることから、市では区自治会で設置いただくことを進めています。設置にかかる費用については、設置にかかる経費の 2 分の 1 を補助す

		ることとし、補助金額の上限は20万円です。 補助金の申請方法やサポートは地域振興室で行なっていますのでご相談ください。 ○人を呼び込むために、千葉県流山市のように子育て施策を力強く進めてもらいたい 【健康福祉部長】 本市も、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援として様々な事業を行なっています。それらの事業を進めながら「子を産み育てるなら橋本市がいいね。」と思ってもらえるようなまちづくりを、今後も進めていきたいと思っています。 【市長】 橋本市の場合、子どもの貧困率が全国平均より高いまちです。そのため、子ども食堂・地域食堂などの居場所づくりの取り組みも進めています。また、出生数は減っても発達の遅れなどを持つ子どもの数は、減っていません。支援が必要な人数も多くいるので、そこはこれからもしっかり支援していきたいと思っています。 流山市については、橋本市と比べても市の周辺の環境が違う面もあり、そのまま全てを参考にするわけにはいかない。しかし、橋本でも現在、移住定住にも力を入れ、若い世帯が住んでもらえるような状況にもなっています。これからしっかりと子育て支援を充実をさせていきたい。 ○馬こかしというところにタイヤが200本ほど不法投棄されています 【市長】 全て処分するとなると相当な費用負担が必要となり、対応するのは難しいと思います。 ○緑の募金事業に申請したが、個人の山だから駄目だと言われた。また、事業についても毎年同じようなところばかり採択されているように思うので、新しいところも選んでもらいたい。 【経済推進次長】 事業としては、条件を満たした申請については、ほぼ採択されるような状況となっています。
--	--	---